

# 明倫新聞

発行：「学校を元気に!」の新聞部  
石川県立野々市  
明倫高等学校  
野々市市下林3 - 309

人生は己を探す旅  
である  
藤本義一

## 自然・文化を体感 2年生修学旅行 友情深める



夕食のジンギスカンを楽しむ生徒＝サッポロビール園

野々市明倫高校の修学旅行は6月5日から8日の3泊4日の日程で行われ、2年生275人が北海道の自然と文化、歴史を体感し、北海道でのクラスメイトや先生との絆を深めた。

修学旅行はクラスの結束を強めるとともに、積極的に行動し北海道の自然や歴史を学ぶという目的で行われた。生徒は午前5時50分に同校の玄関に集合

し、小松空港から羽田空港経由で新千歳空港に向かった。小松空港から離陸したときには機内では歓声があがった。

初日は有珠山を訪れ、火山活動によって形成されたカルデラ湖である洞爺湖や昭和南山の景色を眺望した。

2日目にはニセコ地区体験学習を行い、ラフティングを行い北海道の雄大な自然を肌で感じた。

同日の国際交流体験プログラムでは今年からの取り組みとして、留学生と英語で石川県の紹介を行い、留学生との交流を深めた。

3日目には2班に分かれて北海道博物館と北海道大学を見学した。北海道博物館では、北海道の歴史や伝統文化について学んだ。

その後、各クラスの班ごとに、小樽・札幌研修を行い、北海道の町並みなどを

留学生たちと英語で交流する生徒＝ルスタアリーナ



楽しんだ。最終日にはクラスごとに、白い恋人パーク、羊が丘展望台、札幌オリンピックコミュニケーションジアムの見学を行った。

学年主任の中町玲子先生は「時間厳守ができていた。いい修学旅行だったと思う」と修学旅行を振り返った。



展示物を通して北海道の歴史を学ぶ生徒＝北海道博物館